

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成26年10月2日(2014.10.2)

【公開番号】特開2014-154178(P2014-154178A)

【公開日】平成26年8月25日(2014.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2014-045

【出願番号】特願2013-20679(P2013-20679)

【国際特許分類】

G 1 1 B 5/738 (2006.01)

G 1 1 B 5/702 (2006.01)

G 1 1 B 5/706 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 5/738

G 1 1 B 5/702

G 1 1 B 5/706

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月7日(2014.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 3】

調製例 1 : - 酸化鉄の合成

〔手順 1 : ミセル溶液の作製〕

ミセル溶液 I およびミセル溶液 I I の 2 種類のミセル溶液を、以下の方法で作製した。

( 1 ) ミセル溶液 I の作製

硝酸鉄 ( I I I ) 9 水和物 1 0 . 4 6 g、臭化セチルトリメチルアンモニウム 1 2 3 . 7 g に純水 2 0 7 . 9 g を添加した後、n - オクタン 4 3 9 . 8 g、1 - ブタノール 1 0 1 . 2 g を添加し攪拌し溶解した。

( 2 ) ミセル溶液 I I の作製

臭化セチルトリメチルアンモニウム 1 2 3 . 7 g に 1 0 % アンモニア水 1 7 8 . 5 g、n - オクタン 4 3 9 . 8 g、1 - ブタノール 1 0 1 . 2 g を添加し攪拌し溶解した。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 8】

( 5 ) 各層形成用塗布液の調製

上記処方の磁性層塗布液、非磁性層塗布液、バックコート層塗布液、熱拡散層塗布液のそれぞれについて、各成分をオープンニーダーで 2 4 0 分間混練した後、ビーズミルで分散した ( 磁性層塗布液および熱拡散層塗布液は 1 4 4 0 分、非磁性層塗布液は 7 2 0 分、バックコート層塗布液は 7 2 0 時間 )。得られた分散液に 3 官能性低分子量ポリイソシアネート化合物 ( 日本ポリウレタン製コロネート 3 0 4 1 ) をそれぞれ 4 部加え、更に 2 0 分間攪拌混合したあと、0 . 5 μ m の平均孔径を有するフィルターを用いて濾過した。その後、磁性層塗布液に対して、日立ハイテク製 冷却遠心分離機 h i m a c C R - 2

1 Dで回転数10000 r\_p\_mとして30分間、遠心分離処理を行い、凝集物を除去する分級処理を行った。